



# 心を包む 光に出会う

## 538ステンドグラス工房

美しいステンドグラスが印象的な五島列島の教会。

その中でも五島列島福江島にあるカトリック三井楽教会のステンドグラスは、五島キリストianの歴史を聖堂内のステンドグラスで表現している

日本でただ1つの教会である。

三井楽教会は寛政9年（1797）大付藩から逃れて来た隠れキリシタンの流れを汲む信徒が明治13年（1880）に完成させた。その後、昭和46年（1971）に現聖堂が建

立されたが、長い間ガラス窓の濱崎さんを訪ねた。「538ステンドグラス工房」カトリック信者でもある濱崎さんとお会いするのは実は今回で3回目。海辺に佇む赤

レンガの愛らしい工房に一步足を踏み入れれば、高窓にはめられたステンドグラスから注がれる色とりどりの光と、沢山の作品に包まれる。立体の教会のランプや携帯ストラップなど、その作品のすべてが手作り。一つ一つガラスを切り分け、再び繋ぎあわせる作業。大量生産のステンドグラスが市場に出回るなか、ここに並ぶ作品はそれとは明らかに違つた暖かさを放つていた。

作品は椿や十字架など五島ならではのデザインも多く、お土産として購入する方が多い。

538ステンドグラス工房ではステンドグラス制作体験やオーダーメイドの制作も受けつけているとの事。「想いのこもつた作品を持つ」その贅沢を皆さんにもお届けしたい。



538ステンドグラス工房  
長崎県五島市三井楽町八ノ川 806-9  
TEL:0959-84-2898

